

---

# 第 1

## 本県の歯科保健事業

---

# 1 本県における平成26年度歯科保健医療対策体系

区分 (栃木県歯科保健基本計画 施策体系毎)	事業名	ライフステージ					実施主体			
		乳 幼 児	学 校	成 人	妊 産 婦	高 齢 者	県	教 育 委 員 会	市 町	関 係 機 関
歯や口腔と関係する病気等の予防の推進	健康相談	○	○	○	○	○	○			○
	各種広報による広報活動	○	○	○	○	○	○			○
	普及啓発	○	○	○	○	○	○			○
	乳幼児対象のフッ化物応用事業	○							○	○
	フッ化物応用事業（塗布・洗口）	○	○						○	○
	フッ化物洗口実施支援事業	○	○				○			○
	歯と口の健康週間事業	○	○	○	○	○	○		○	○
	栃木県歯科保健賞	○	○	○	○	○	○	○		○
	よい歯のコンクール（親と子・三歳児）	○					○		○	○
	よい歯の優良学校コンクール		○				○	○		○
よい歯の図画ポスター・作文・標語コンクール		○				○	○		○	
歯や口腔の健康に関する啓発と検診の普及	へき地歯科巡回診療事業	○	○	○	○	○	○			○
	健康教育	○					○			○
	永久歯等対策事業（保育所・幼稚園）	○					○			○
	妊産婦歯科健診、集団指導				○				○	
	乳幼児健診等での指導	○							○	
	1歳6か月児健診	○							○	
	2歳児歯科健診、歯科保健指導	○							○	
	3歳児健診	○							○	
	学校歯科検診等		○					○		○
	歯周疾患健康相談、健康教室			○	○	○			○	
歯周疾患検診（40・50・60・70歳）			○	○	○			○		
障害児者・要介護者への歯科保健医療サービスの確保	障害児者歯科診療事業	○	○	○	○	○	○			○
	障害児者歯科医療システム2次3次診療機関運営事業	○	○	○	○	○	○			○
	永久歯等対策事業	○	○				○			○
	福祉施設巡回歯科相談・指導事業	○	○	○	○	○	○			○
	生涯にわたる歯科保健・医療の推進事業	○	○	○	○	○	○			○
	在宅歯科医療連携室整備事業	○	○	○	○	○	○			○
	障害児者摂食嚥下指導普及啓発事業	○	○	○	○	○	○			○
歯科保健医療提供体制の整備	健康教育	○	○	○	○	○	○			○
	歯科保健指導者・医療従事者研修事業	○	○	○	○	○	○			○
	歯科保健推進協力交付金	○	○	○	○	○	○			
	栃木県歯科保健推進協議会	○	○	○	○	○	○			
	障害児者歯科医療システム在り方検討部会	○	○	○	○	○	○			○
	栃木県8020運動推進協議会	○	○	○	○	○	○			
	とちぎ歯の健康センター運営等協議会	○	○	○	○	○	○			
歯科保健指導者講習会		○					○		○	



### 3 本県の歯科保健対策事業

#### (1) 歯や口腔と関係する病気等の予防の推進関連事業

歯や口腔の病気の予防は、全身の健康づくりや疾病等の予防の観点からも重要であるので、歯や口腔の病気の予防等の各施策を適正に、効果的に進めていくため、調査研究や成果の普及、情報収集や提供に関する事業を実施しました。

#### ア 健康相談

とちぎ歯の健康センターにおいて電話及び来所による歯科保健に関する相談を実施しました。

受付時間：午前9時～午後4時30分

##### (ア) 相談者数

区分	相談者種別			合計
	乳幼児の保護者	成人	高齢者	
相談件数	2	92	40	134

##### (イ) 相談内容別内訳

内容	治療内容について						予防指導	障害者等の歯科相談	その他	合計
	むし歯	歯周疾患	抜歯	補綴	矯正	その他				
件数	13	4	6	29	8	28	0	2	44	134

#### イ 各種広報活動

テレビやラジオ等を活用し、歯科保健に関する様々なトピックについて普及啓発を行いました。

月	媒体	内容
6月	テレビ（とちぎテレビ）	県政ひとくちメモ（歯と口腔の健康づくり）
1月	テレビ（NHK宇都宮放送局）	ときめきとちぎ（歯の健康）
6、7、10、12、2月	講演（宇都宮市・壬生町・野木町・那須町）	県政出前講座（歯や口腔の重要性について）

#### ウ とちぎ歯の健康センターの普及啓発

「展示コーナー」、「図書資料室」における各種資料の展示及び各種広報、媒体を活用し普及啓発活動を行いました。

##### (ア) 展示コーナー、図書資料室

- ・図書貸し出し 32件（47点）
- ・ビデオ等貸し出し 43件（114点）
- ・パネル、備品貸し出し 53件（655点）

##### (イ) 機関紙等、展示物等の作成

- ・とちぎ歯の健康センターだより・第21号発行
- ・とちぎ歯の健康センター利用のご案内
- ・永久歯列顎模型、口腔ケアモデル（セイケツくん）

##### (ウ) 視察・研修の受け入れ

内容：診療所、展示コーナー見学、センター事業の説明、研修、体験学習等

## エ フッ化物洗口実施支援事業

市町や小中学校におけるフッ化物洗口実施支援事業を実施しました。

	郡市歯科 医師会名	実施施設 (箇所)	歯科医師数 (人)	歯科 衛生士数 (人)	実施人数 (人)	実施方法
1	鹿 沼	2	2	0	317	週 2 回法
2	日 光	26	26	0	3,799	週 1 回法
3	足 利	2	3	0	537	週 1 回法、健康フェスタ
4	那 須	41	46	0	6,058	週 1 回法
5	那 須 南	3	3	0	202	週 1 回法
	合 計	74	80	0	10,913	

## オ 歯と口の健康週間事業

歯と口の健康週間に歯と口腔に関する正しい知識の普及を図るため、県内 12 ヶ所において講演会・保健指導を実施しました。

	実施地区	実施日	主催歯科 医師会名	対象者	参加 者数 (人)	実施内容
1	宇都宮	H26. 6. 7 ～6. 8	宇都宮	住民、幼児	197	歯科相談、健診・診査
2	鹿 沼	H26. 6. 21	鹿 沼	乳幼児、児童 保護者	646	講演、歯科相談、ブラッシング指導
3	日 光	H26. 7. 5	日 光	住民	296	講演、歯科相談、AED 講習会、マウスガード、 パネル展示、よい歯の表彰
4	下都賀	H26. 6. 8	下都賀	住民	961	ブラッシング指導、歯科相談、 講演「歯並びについて」
5	小 山	H26. 6. 1	小 山	幼児、児童 保護者	1,633	ブラッシング指導、歯科相談、フッ素塗布
6	佐 野	H26. 6. 5	佐 野	児童	70	ブラッシングに関するビデオ鑑賞、全員 歯垢染色後のブラッシング指導・感想文
7	足 利	H26. 6. 1	足 利	幼児、児童 住民	584	歯科相談、唾液検査、口臭テスト、顕微鏡 検査、CCDカメラ、咀嚼力テスト
8	芳 賀	H26. 6. 8	芳 賀	幼児、児童	640	歯科相談、フッ素塗布、図画ポスター・作 文・標語コンクール表彰式及び展示
9	塩 谷	H26. 6. 1	塩 谷	幼児、保護者	225	歯科相談、ブラッシング指導、フッ素塗布
10	那 須	H26. 6. 12	那 須	児童	144	歯科衛生士講話、フッ化物塗布
11	那須南	H26. 6. 22	那須南	生徒、児童 住民	80	図画ポスター・標語・作文コンクール 表彰式及び展示
12	上三川町	H26. 6. 12	宇都宮市	幼児、児童	436	フッ素塗布、歯科相談等
	計				5,912	

カ 栃木県歯科保健賞

栃木県歯科保健賞は、昭和 52 年に栃木県歯科医師会が第 29 回保健文化賞を受賞したことを記念して創設されたものです。

県内における歯科保健衛生の分野で、優れた業績を挙げた団体及び個人の功績に対して顕彰を行っています。

団体の部	栃木県歯科衛生士会 足利・佐野支部
	栃木市立西方小学校
個人の部	矢板 裕子（歯科衛生士）

キ 親と子のよい歯のコンクール・三歳児よい歯のコンクール

親と子の口腔衛生の向上及び普及啓発を図るため、3 歳児健診を受診した幼児及びその親を対象にコンクールを実施しました。

(ア) 審査内容

- ・第 1 次審査（市町）：3 歳児健診結果の書類審査又は歯科診査
- ・第 2 次審査（宇都宮市・各広域健康福祉センター）：歯科・内科診査
- ・第 3 次審査（県・とちぎ歯の健康センター）：歯科・内科審査

(イ) 審査結果

コンクール名	審 査				審査結果		
	第 1 次 市町村	第 2 次 広域健康セ	第 3 次 県	中央 (厚労省)	最優秀	優 秀	優 良
親と子	63 組	31 組	8 組	1 組	1 組	3 組	4 組
三歳児	331 人	113 人	11 人		1 人	3 人	7 人

\*詳細については「第 4 関係資料」(p. 57) 参照

ク よい歯の優良学校コンクール

児童生徒の歯科保健の向上発展を図るため、栃木県教育委員会・栃木県歯科医師会との三者共催でコンクールを実施しました。

(ア) 審査内容

各小・中学校の定期健診結果、学校保健活動の充実度、歯科保健活動の状況及びう歯総数・処置歯率等を総合的に審査しました。

(イ) 審査結果

区分	参加校	栃木県 知事賞	栃木県議会 議長賞	栃木県 教育長賞	栃木県医師 会長賞	栃木県歯科 医師会長賞	入選
小学校	231 校	1 校	2 校	3 校	3 校	9 校	50 校
中学校	86 校	1 校	2 校	3 校	3 校	9 校	20 校

よい歯の優良学校受賞校

	小学校の部	中学校の部
栃木県知事賞	栃木市立西方小学校	栃木市立西方中学校
栃木県議会議長賞	大田原市立佐久山小学校	宇都宮市立晃陽中学校
	宇都宮市立陽南小学校	那須町立那須中学校
栃木県教育長賞	宇都宮市立峰小学校	佐野市立田沼西中学校
	大田原市立奥沢小学校	宇都宮市立陽東中学校
	下野市立祇園小学校	足利市立毛野中学校
栃木県医師会長賞	宇都宮市立細谷小学校	宇都宮市立清原中学校
	下野市立国分寺小学校	大田原市立金田南中学校
	栃木市立国府北小学校	高根沢町立阿久津中学校
栃木県歯科医師会長賞	上記 9 校	上記 9 校

- ・平成 26 年（第 53 回）全日本学校歯科保健優良校表彰  
文部科学大臣賞受賞 宇都宮市立陽南小学校

ケ よい歯の図画・ポスター、作文、標語コンクール

歯と口の健康週間事業の一環として、小中学校の児童から図画・ポスター、作文、標語に関するコンクールを実施しました。

区分		特選	入選
図画ポスター コンクール	小学校	2 点	21 点
	中学校	1 点	12 点
作文 コンクール	小学校	2 点	16 点
	中学校	1 点	7 点
標語 コンクール	小学校	2 点	20 点
	中学校	1 点	8 点

\*詳細については「第 4 関係資料」(p. 57) 参照

(2) 歯や口腔の健康に関する啓発と検診の普及関連事業

県民自らが歯や口腔の健康づくりの重要性を理解し、実践されるよう、学習や歯科検診の機会の提供等に関する事業を実施しました。

ア ヘき地歯科巡回診療

無歯科医地区を有する市町村の中で、要請のあった地域を訪問し、歯科巡回診療バス「るりちゃん号」による地域住民の歯科診療を実施しました。

	市町名	実施場所	実施回数	患者実人数	患者延人数
1	日光市	栗山小学校	6回	9人	40人
2	那珂川町	馬頭東小学校	9回	10人	58人
3	那珂川町	馬頭西小学校	9回	8人	38人
合 計			24回	27人	136人

イ 健康福祉センターでの健康教育

健康福祉センターにおいて歯科保健に関する健康教育を実施しました。

健康福祉センター名	実施日	実施内容	対象者	参加者数
県南健康福祉センター	6月18日 9月4日	歯科保健指導 (養育支援)	乳幼児と保護者	16人



ウ 永久歯等対策事業（保育所・幼稚園）

県内の保育所・幼稚園の幼児と保護者等を対象として、歯科衛生士が「六歳臼歯の重要性」を中心に歯科保健指導を行いました。

保育所・幼稚園（実施回数：24回、対象者総数：1,150人）

	市町名	施設名	対象者数（人）		
			幼 児	保 護 者	職 員
1	日 光 市	さかえ保育園	35	32	4
2	〃	清滝幼稚園	12	12	2
3	真 岡 市	真岡保育所	28	24	4
4	茂 木 町	中川保育園	13	6	3
5	芳 賀 町	のぶ幼稚園	46	14	3
6	栃 木 市	いりふね保育園	14	8	3
7	〃	認定こども園おおみや幼児教育センター	68	68	7
8	〃	栃木市部屋保育園	4	4	5
9	小 山 市	大谷幼稚園	15	12	3
10	〃	安房神社幼稚園	32	28	2
11	大 田 原 市	大田原市ゆづかみ保育園	29	17	3
12	〃	かねだ保育園	17	13	4
13	〃	明星館幼稚園	13	13	3
14	那 須 塩 原 市	ゆたか保育園	24	14	6
15	〃	東保育園	25	15	3
16	〃	那須塩原市たかはやし保育園	17	12	5
17	〃	那須塩原市大貫保育園	8	8	2
18	〃	那須塩原市さきたま保育園	33	23	6
19	〃	なべかけ保育園	10	10	4
20	那 珂 川 町	那珂川町立ひばり幼稚園	25	25	4
21	足 利 市	しんまち保育園	23	20	4
22	〃	わかば保育園	25	21	4
23	〃	足利両野保育園	57	3	7
24	〃	花園幼稚園	53	29	2
合 計			626	431	93

### (3) 障害児者・要介護者への歯科保健医療サービスの確保関連事業

歯科検診等を受けることが難しい状況にある障害児者や要介護高齢者等に対して、歯科保健医療サービスを確保するための事業を実施しました。

#### ア とちぎ歯の健康センター診療所

1階の診療所において、障害児者を対象に歯科診療を実施しました。

##### (ア) 診療体制

- ・診療日 月曜日～金曜日（予約制）
- ・診療時間 午前：9時～12時、午後：1時30分～5時
- ・スタッフ
  - 午前：歯科医師 1名（常勤）  
          歯科衛生士 6名（常勤）
  - 午後：歯科医師 3名（常勤1名、輪番制診療実行委員2名）  
          歯科衛生士 7名（常勤6名、他1名）

##### (イ) 診療実績

患者延人数 (人)	新患	76
	再来	3,641
	合計	3,717

##### (ウ) 月別患者数

月	患者延 人数 (人)	診療 日数(日)	1日平均 患者数 (人)
4月	338	21	16
5月	314	20	16
6月	326	21	16
7月	336	21	16
8月	274	16	17
9月	312	20	16
10月	326	22	15
11月	266	15	18
12月	288	18	16
1月	297	19	16
2月	305	19	16
3月	335	22	15
合計	3,717	234	—
平均	—	—	16

イ 障害児者歯科医療システム2次・3次診療機関運営事業

障害者の口腔衛生管理の充実を図るため、障害児者歯科医療システム2次・3次診療機関（重度障害者が対象）の運営経費に対して助成しました。

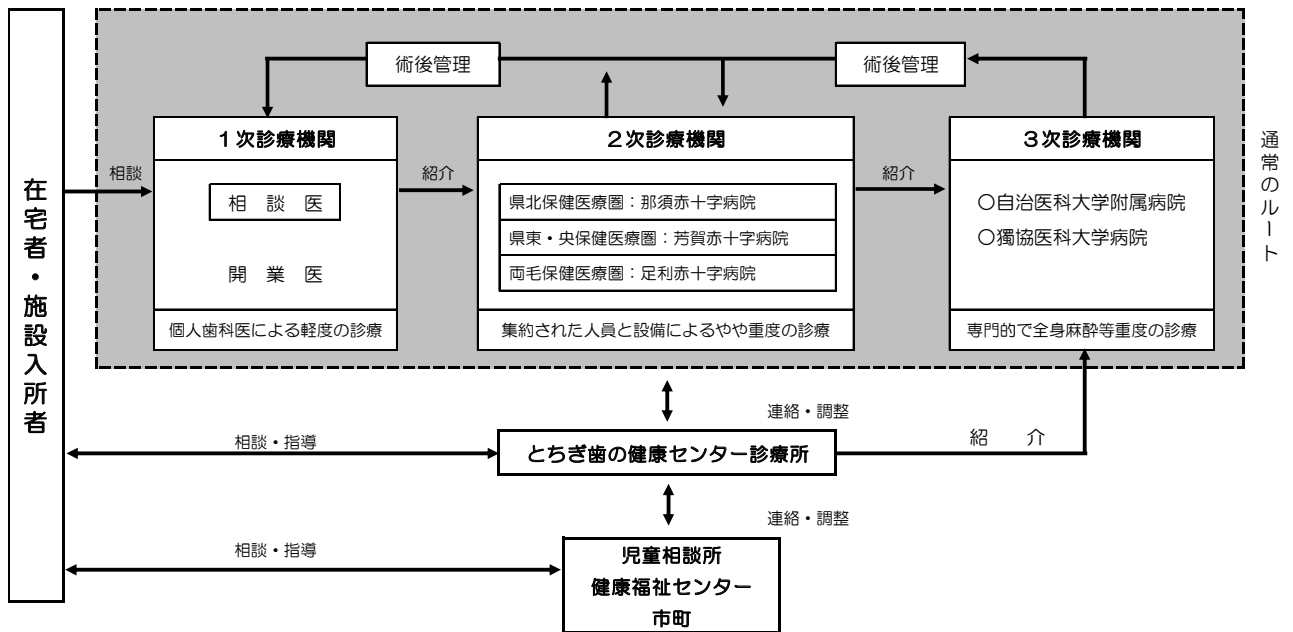
2次診療機関：やや重度の障害者を対象

那須赤十字病院、芳賀赤十字病院、足利赤十字病院

3次診療機関：2次診療機関で対応できない重度者を対象

自治医科大学附属病院、獨協医科大学病院

【参考】栃木県障害児者歯科医療システム図



ウ 永久歯等対策事業（障害児通園施設・特別支援学校対象）

障害児通園施設通所児と保護者、指導者等、特別支援学校児童と保護者、教諭等を対象に歯科衛生士が「6歳臼歯の重要性」を中心に集団指導及び個別相談指導を行いました。

(ア) 障害児通園施設（実施回数：13回、対象者総数：231人）

	市町名	施設名	対象者数（人）		
			幼 児	保 護 者	職 員
1	鹿 沼 市	こども発達支援センター 鹿沼市あおば園	9	9	2
2	日 光 市	日光市こども発達支援センター つばさ園	3	3	1
3	真 岡 市	真岡市こども発達支援センター ひまわり園	8	8	1
4	栃 木 市	社会福祉法人すぎのこ会 児童発達支援事業所 やまと	5	5	1
5	〃	栃木市社会福祉協議会 キッズホームとちぎ	11	11	1
6	〃 (旧岩舟町)	社会福祉法人すぎのこ会 児童通所支援事業所 ひまわり	6	4	2
7	小 山 市	社会福祉法人小山市社会福祉協議会 こども発達支援センター たんぼぼ園	15	15	2
8	〃	特定非営利活動法人小山市 こども発達支援センター リズム園	10	11	2
9	壬 生 町	社会福祉法人壬生町社会福祉協議会 壬生町こども発達支援センター ドリームキッズ	7	7	4
10	大 田 原 市	社会福祉法人エルム福祉会 Smile	2	2	5
11	矢 板 市	社会福祉法人たかはら学園 こども発達支援センター たけのこ園	11	11	2
12	那須塩原市	那須地区広域行政事務組合 こども発達支援センター なすの園	7	7	1
13	那須烏山市	烏山地区こども発達支援センター くれよんクラブ	9	9	2
合計			103	102	26

(イ) 特別支援学校（実施回数：10回、対象者総数：197人）

	市町名	施設名	対象者数（人）		
			児 童	保 護 者	職 員
1	宇 都 宮 市	盲学校	1	1	2
2	〃	宇都宮大学教育学部附属特別支援学校	2	2	2
3	〃	のぞわ特別支援学校	11	8	5
4	〃	富屋特別支援学校	15	11	7
5	鹿 沼 市	富屋特別支援学校鹿沼分校	5	5	5
6	益 子 町	益子特別支援学校	5	4	2
7	栃 木 市	栃木特別支援学校	17	15	5
8	下 野 市	国分寺特別支援学校	15	11	4
9	那須塩原市	那須特別支援学校	12	4	6
10	那須烏山市	南那須特別支援学校	6	6	3
合 計			89	67	41

エ 福祉施設巡回歯科相談・指導事業

要請のあった福祉施設を訪問し、歯科巡回診療バス「ルリちゃん号」による歯科健診、相談、指導を実施しました。

	市町名	施設名	実施回数 (回)	健診者数 (人)	口腔衛生 指導人数 (人)
1	宇 都 宮 市	特別養護老人ホーム はりがや	2	46	17
2	〃	特別養護老人ホーム とちの木荘	1	12	6
3	〃	特別養護老人ホーム 高砂荘	1	19	6
4	〃	特別養護老人ホーム 高砂荘新館	1	14	9
5	鹿 沼 市	障害者支援施設 鹿沼市やまびこ荘	1	26	9
6	〃	障害者支援施設 シンフォニーあわの	3	20	20
7	日 光 市	障害者支援施設 皇海荘	3	73	6
8	〃	障害者支援施設 第二皇海荘	3	71	11
9	〃	障害者支援施設 すぎなみき学園	1	31	2
10	益 子 町	特別養護老人ホーム ましこの里 星の宮	2	25	9
11	栃 木 市	特別養護老人ホーム ひまわり	2	54	19
12	〃	特別養護老人ホーム みつみねの郷	1	20	13
13	〃	特別養護老人ホーム 緑風苑	3	70	16
14	小 山 市	障害者支援施設 サンフラワー療護園	4	51	26
15	矢 板 市	障害者支援施設福祉型障害児入所施設 たかはら学園	1	18	14
16	〃	障害者支援施設 たかはら育成園	2	48	31
17	那須塩原市	特別養護老人ホーム つばきハウス	1	28	11
18	さくら市	特別養護老人ホーム にこんきつれ荘	3	47	32
19	那須烏山市	特別養護老人ホーム あいぜん	2	28	17
20	足 利 市	特別養護老人ホーム 湯の里長寿苑	3	48	33
合 計			40	749	307

オ 生涯にわたる歯科保健・医療の推進事業

全身の健康維持の観点から、要介護者等の口腔機能向上を図ることを目的に、地域単位での介護現場における口腔ケアを推進するため、歯科医師・歯科衛生士などの歯科専門職が講師となり、看護及び介護従事者等を対象とした実践的な研修会を開催しました。

実施回数	参加者数
6回	155人

カ 在宅歯科医療連携室整備事業

障害児者や要介護者等が住み慣れた地域で、必要な歯科医療や保健指導を受ける機会を確保するため、在宅歯科医療に関する相談や診療所の紹介、ポータブル歯科医療機器の貸出等を行う機関の整備に要する経費に対して助成しました。

キ 障害児者摂食嚥下指導普及啓発事業

障害児者や要介護者に対する摂食嚥下指導の重要性について医療従事者等の理解促進を図るため、検討会や講演会を実施しました。

また、障害児者等への摂食嚥下指導を行える歯科専門職を養成するための摂食嚥下指導マニュアルを作成しました。

(4) 歯科保健医療提供体制の整備関連事業

県民の生涯にわたる健康の保持増進を図るために、保健、医療、福祉、教育等関係者の資質向上や連携強化に取り組みました。

ア 学生等に対する教育・研修

とちぎ歯の健康センターにおいて、学生等による臨床実習等を受け入れ、指導を行いました。

実施日	実施内容	対象者	参加者数
5月13日	歯科保健指導・体験学習	小山市健康推進員 間々田支部	32人
6月26日	視察研修	北海道歯科医師会 北海道障害者歯科医協力医	1人
7月25日	歯科保健指導・体験学習	特別支援学校養護教諭	23人
10月9日～ 12月18日	歯科保健指導・体験学習	栃木県歯科医師会 歯科助手認定講習会受講者	46人
11月11日～ 12月17日	学生に対する指導教育	栃木県立衛生福祉大学校 歯科衛生学科学生	24人

イ 歯科保健指導者・歯科医療従事者研修会

歯科保健指導者、歯科医療従事者を対象に教育・研修を実施しました。

開催日	内容・講師	対象者	参加者数
8月3日	<p>○講演 障がい者歯科における「医療面接」と「行動調整」について 〔講師〕</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>岡山大学病院スペシャルニーズ歯科センター センター長 教授 江草 正彦</li> </ul> <p>○パネルディスカッション 「とちぎ歯の健康センターと1次医療機関との医療連携について」 〔パネリスト〕</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>岡山大学病院スペシャルニーズ歯科センター センター長 教授 江草 正彦</li> <li>とちぎ歯の健康センター 専任歯科医師 牧野 兼三</li> <li>栃木県歯科医師会 理事 箱島 光一</li> </ul> <p>〔コーディネーター〕</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>とちぎ歯の健康センター 指導医 向井 美恵</li> </ul>	歯科医師 歯科衛生士	74人

開催日	内容・講師	対象者	参加者数
2月22日	<p>○講演 自閉症スペクトラム障害者の歯科治療と歯科疾患の予防 〔講師〕 ・松本歯科大学障害者歯科学講座 教授 小笠原 正</p> <p>○パネルディスカッション 「とちぎ歯の健康センターと1次医療機関との医療連携 について」 〔パネリスト〕 ・松本歯科大学障害者歯科学講座 教授 小笠原 正 ・とちぎ歯の健康センター 専任歯科医師 牧野 兼三 ・とちぎ歯の健康センター事業検討委員会 委員 田村 厚子 ・とちぎ歯の健康センター事業検討委員会 委員 亀田 智 〔コーディネーター〕 ・とちぎ歯の健康センター 指導医 向井 美恵</p>	歯科医師 歯科衛生士	73人

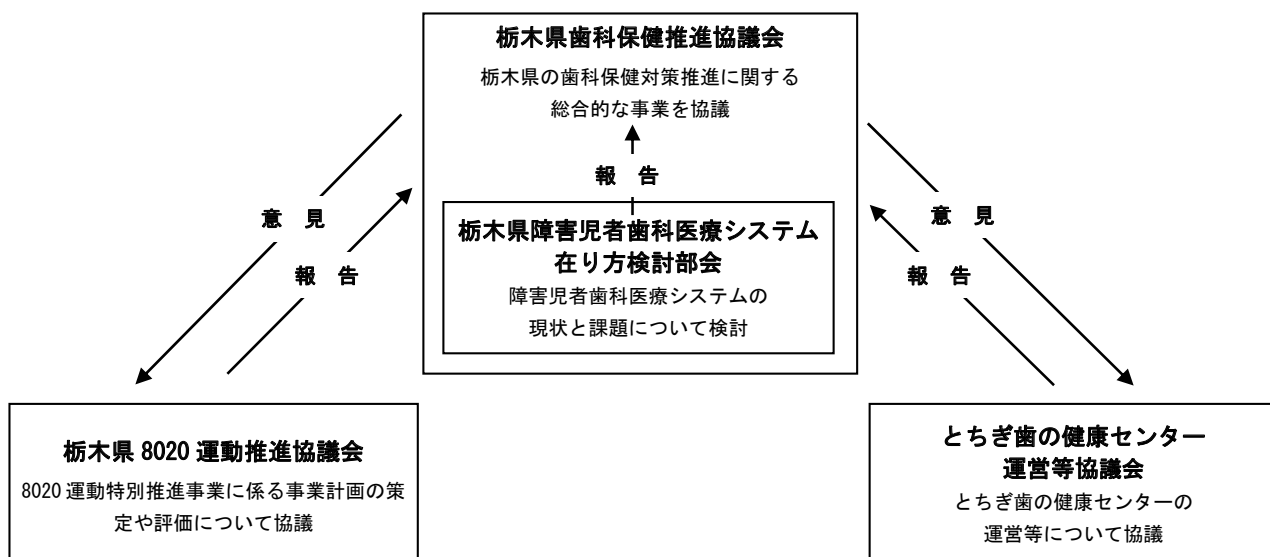
ウ 歯科保健推進協力交付金

(一社) 栃木県歯科医師会で実施する歯科保健対策推進事業への支援を実施しました。

エ 歯科保健対策関連協議会

本県では歯科保健対策事業の充実を図るため、3つの協議会と1つの部会を設置しています。

(ア) 各協議会の関連性





(イ) 栃木県歯科保健推進協議会

本県における歯科保健対策を推進するため、様々な分野の専門家を協議会委員に委嘱し、本県の総合的な歯科保健対策事業について協議しました。

a 平成26年度栃木県歯科保健推進協議会

- ・日 時：平成26年8月7日（木）午後2時～4時
- ・場 所：県庁本館 9階大会議室3
- ・出席者：委員13名
- ・議 題
  - (1) 栃木県民の歯及び口腔の健康づくり事業の概要について
  - (2) 栃木県障害児者歯科医療システム在り方検討部会の設置等について
  - (3) 在宅歯科診療連携事業について

b 栃木県歯科保健推進協議会委員（H26）

	氏 名	所属・役職等
1	柴 田 勝	栃木県歯科医師会会長
2	宮 下 均	栃木県歯科医師会副会長（地域保健担当）
3	瓦 井 昭 二	栃木県歯科医師会常務理事（学校歯科保健担当）
4	前 原 操	栃木県医師会副会長
5	長 谷 規 子	栃木県歯科衛生士会副会長
6	菊 地 澄 男	栃木県歯科技工士会会長
7	川 田 亨	栃木県老人福祉施設協議会理事（特別養護老人ホームかがやき）
8	森 山 千枝子	栃木県保育協議会理事（宇都宮市あゆみ保育園長）
9	稲 葉 雅 美	市町村代表（茂木町保健福祉課長）
10	岡 崎 眞 弓	栃木県市町村保健師業務研究会副会長（市貝町健康福祉課）
11	鈴 木 裕 之	中核市（宇都宮市健康増進課長）
12	武 藤 孝 司	栃木産業保健総合支援センター所長
13	小 川 富美子	栃木県栄養士会理事（福祉協議会長）
14	鈴 木 美恵子	栃木県食生活改善推進団体連絡協議会会長
15	青 山 旬	栃木県立衛生福祉大学校副校長兼歯科技術学部長

- ・任期：H25.8.22～H27.8.21（2年間）

(ウ) 栃木県障害児者歯科医療システム在り方検討部会

平成25年度に障害児者歯科医療の向上を図ることを目的として、栃木県歯科保健推進協議会内に本部会を設置し、障害児者歯科医療システムの現状と課題について検討しました。

a 第2回栃木県障害児者歯科医療システム在り方検討部会

- ・日 時：平成26年10月29日（水）午後6時～8時
- ・場 所：県庁本館 9階大会議室3
- ・出席者：委員13名
- ・議 題
  - (1) 障害児者に対する歯科医療に関する調査結果について
  - (2) 栃木県障害児者歯科医療システム見直しの方向性について

b 第3回栃木県障害児者歯科医療システム在り方検討部会

- ・日 時：平成27年3月4日（水）午後6時～7時30分
- ・場 所：県庁本館 9階会議室3
- ・出席者：委員13名
- ・議 題
  - (1) 栃木県障害児者歯科医療システム見直し（案）について
  - (2) 栃木県障害児者歯科医療協力医制度の骨子（案）について

c 栃木県障害児者歯科医療システム在り方検討部会委員（H26）

	氏名	所属・役職等
1	入野 光市	栃木県歯科医師会常務理事
2	植原 雅章	栃木県歯科医師会理事
3	須永 芳弘	須永歯科医院院長
4	上野 泰宏	上野デンタルクリニック院長
5	宮城 徳人	那須赤十字病院歯科口腔外科部長
6	岡田 宗久	芳賀赤十字病院歯科口腔外科部長
7	山根 伸夫	足利赤十字病院歯科口腔外科部長
8	伊藤 弘人	自治医科大学歯科口腔外科助教
9	和久井 崇大	獨協医科大学口腔外科助教
10	牧野 兼三	とちぎ歯の健康センター専任歯科医師
11	江面 陽子	あしかがの森足利病院歯科非常勤歯科医師
12	菊地 公治	国際医療福祉大学病院歯科口腔外科歯科医師
13	青山 旬	栃木県立衛生福祉大学校副校長兼歯科技術学部長

・任期：H26. 1. 6～H27. 3. 31

(工) 8020 運動推進協議会

歯科保健医療対策事業「8020 運動推進特別事業」(国庫補助事業)を活用して実施する、本県の歯科保健対策事業について協議しました。

a 平成 26 年度栃木県 8020 運動推進協議会

- ・日 時：平成 27 年 3 月 11 日（水）午後 2 時 30 分～3 時 30 分
- ・場 所：とちぎ歯の健康センター 3 階研修室（宇都宮市一の沢 2-2-5）
- ・出席者：委員 7 名
- ・議 題
  - (1) 平成 26 年度 8020 運動推進特別事業の実施状況について
  - (2) 平成 27 年度 8020 運動推進特別事業の実施計画案について

b 8020 運動推進協議会委員（H26）

	氏名	所属・役職等
1	柴田 勝	栃木県歯科医師会会長
2	宮下 均	栃木県歯科医師会副会長
3	田村 一夫	栃木県歯科医師会専務理事
4	林 幸子	栃木県歯科衛生士会会長
5	鈴木 美恵子	栃木県食生活改善推進団体連絡協議会会長
6	善林 景子	栃木県教育委員会事務局健康福利課長
7	青山 旬	栃木県立衛生福祉大学校副校長兼歯科技術学部長

・任期：H27. 3. 1～H28. 2. 29（1 年間）

(オ) とちぎ歯の健康センター運営等協議会

とちぎ歯の健康センターを拠点とした障害者歯科診療、巡回歯科相談・指導、歯科保健に関する相談・指導及び普及啓発等に関する事業の実施内容の充実について協議しました。

a 平成26年度とちぎ歯の健康センター運営等協議会

- ・日 時：平成27年3月11（水）午後3時30分～4時30分
- ・場 所：とちぎ歯の健康センター 3階研修室（宇都宮市一の沢2-2-5）
- ・出席者：委員4名
- ・議 題
  - (1) 平成25年度事業実施状況について
  - (2) 平成26年度事業実施状況について
  - (3) 平成27年度事業実施計画案について

b とちぎ歯の健康センター運営等協議会委員（H26）

	氏 名	所属・役職等
1	柴 田 勝	栃木県歯科医師会会長
2	田村 一夫	栃木県歯科医師会専務理事
3	入野 光市	栃木県歯科医師会常務理事
4	林 幸子	栃木県歯科衛生士会会長

・任期：H26.3.1～H28.2.29（2年間）

(5) 8020運動推進事業

平成12年度から国の歯科保健医療対策事業に「8020運動推進特別事業」が新設されたことを受けて、栃木県8020運動推進協議会を設置し、本県の歯科保健の現状を踏まえて各種事業を展開しています。

年 度	事業名	事業内容
平成23年	栃木県8020運動推進協議会	協議会の開催
	歯科保健からの食育推進事業	生活習慣病の予防や生活の質の向上を図るため、歯科保健分野における食育推進の担い手を育成するための研修会の開催等
	要介護高齢者・障害者等の歯科保健医療に関する実態調査	障害児者や要介護高齢者の歯科検診、診療及び治療の機会確保のため、歯科保健体制の整備を検討するための調査を実施
	地域における歯科連携事業	地域における歯科保健の基盤整備を促進するために、先進事例等を調査し、歯科連携の活動事例に関する資料を作成
平成24年	栃木県8020運動推進協議会	協議会の開催
	歯科保健からの食育推進事業	生活習慣病の予防や生活の質の向上を図るため、歯科保健分野における食育推進の担い手を育成するための研修会の開催等
	障害児者歯科医療システム関係者会議	障害者歯科医療に係る現在の状況や実績を把握し、より良い歯科保健医療サービスの環境を整えることを目的に関係者による意見交換を開催
平成25年	栃木県8020運動推進協議会	協議会の開催
	歯科保健からの食育推進事業	生活習慣病の予防や生活の質の向上を図るため、歯科保健分野における食育推進の担い手を育成するための研修会の開催等
	障害児者歯科医療システム在り方検討部会	障害者歯科医療の現状と課題を把握し、より良い歯科保健医療サービスの環境整備を検討するための部会を開催
平成26年	栃木県8020運動推進協議会	協議会の開催
	障害児者摂食嚥下指導普及啓発事業	誤嚥による窒息や肺炎等を起こす危険性が高い障害児者及び要介護高齢者に対して、多職種連携による適切な摂食嚥下指導のための普及啓発
	障害児者歯科医療システム在り方検討部会	障害者歯科医療の現状と課題を把握し、より良い歯科保健医療サービスの環境整備を検討するための部会を開催